

Te Deum

橋本周子先生 追悼演奏会

聖グレゴリオの家 宗教音楽研究所

第1部

M. マレトリオ 組曲第2番
F. クープラントリオ・ソナタ「少女」
L-N. クレランボー ソナタ「至福」
他

古楽科合奏クラス

第2部

M-A. シャルパンティエ
テ・デウム H.147
ルポゾワールのためのサンフォニー H.515
他

カペラ・グレゴリアーナ

聖グレゴリオの家 聖歌隊有志
ファヴォリート

古楽科合奏クラス

2026年

3月22日[日] 聖グレゴリオの家 聖堂

東京都東久留米市氷川台 2-7-12

第1部 14:00 開演 (13:40 開場) 無料

第2部 15:30 開演 (15:10 開場) 有料

[入場料] 第2部 2,000円 (全席自由)

[お問い合わせ・チケット取り扱い] 聖グレゴリオの家 宗教音楽研究所

お電話、または「お名前、ご住所、枚数」をご記入の上 FAX でお申込みください。
ホームページのお問い合わせフォームからお申込みいただけます。



TEL: 042-474-8915 FAX: 042-474-8832

<https://st-gregorio.or.jp>

主催：聖グレゴリオの家 宗教音楽研究所

橋本周子先生より温かくお導きいただいたことに感謝し、
先生の魂の永遠の平安をお祈りいたします。

聖グレゴリオの家 宗教音楽研究所
古楽科合奏クラス担当 小田切弘美

橋本周子 Chikako Hashimoto

ドイツ国立ケルン音楽大学宗教音楽科卒業、ディプロマを取得。ラインランド州
コンセルヴァトワール声楽科卒業。B. ドーレにオルガン、E. ルッケンバッハに
発声法、R. ヤコブスにバロック歌唱、A. ボーネにチェンバロを師事。L. アグニ
ストにセミオロジー（古楽譜記号解説解釈）の手ほどきを受け、その後J. ベルヒ
マンの連続講習会を受講、1990 年来 G. ヨッピヒのもとで研鑽を積んだ。

グレゴリオ聖歌の CD リリースを連続して行う他、2003 年来、毎週日本
FEBC から「神からのメッセージ・グレゴリオ聖歌」の放送を行った。2019 年、
ローマ教皇フランシスコより「大聖グレゴリウス勲章」を授与。聖グレゴリオの
家 宗教音楽研究所 前所長及び理事長。2024 年 3 月 25 日 帰天。



聖グレゴリオの家

聖グレゴリオの家は、1979 年 9 月に故ゲレオン・ゴールドマン神父（フランシスコ会）と故橋本周子によっ
て設立されました。その活動は、祈り、研究、教育という 3 本の柱から成り立ち、祈り、典礼の実践の中で、
教会音楽の研究、保存と普及、教育を行うことにあります。



カペラ・グレゴリアーナ

聖グレゴリオの家 聖歌隊

1986 年発足、故橋本周子の遺志を受け継ぎ、毎日曜日の
グレゴリオ聖歌によるミサ典礼の奉仕を中心に活動。グレ
ゴリオ聖歌の古記譜法に基
づく演奏の研究に力を注ぐ
他、教会音楽の宝庫として
残されている数多くの合唱
曲、ローマカトリック教会
のみならず他のキリスト教
宗派の持つ音楽の可能性を
探っている。



古楽科合奏クラス



1980 年に開講、隔週土曜日に
古楽器によるアンサンブルの研鑽
を積んでいる。主に 17,18 世紀
バロック時代の作品に取り組み、
年に 3 回聖堂での演奏を行って
いる。

ファヴォリート

声楽アンサンブルとして音楽専門家によるメンバーで構
成。教会音楽の普及、保存を目的に専門的な演奏活動を行っ
ている。

聖グレゴリオの家

東京都東久留米市
氷川台 2-7-12

池袋より西武新宿線
「東久留米」駅下車
東久留米駅東口より 徒歩 10 分
またはタクシー 5 分

